科目臨床乳		担当	竹田 徳則		3年
時間数:90:	分×時限×90回(週1回)		履修区分:必修	単位数	4単位

## 【授業目標·到達目標】

臨床実習Ⅱでは、臨床実習病院・施設における作業療法の役割を理解する. そして、臨床実習指導者の指導のもとで、担当症例の評価を実施し、結果を統合・解釈して、作業療法目標を立案することなどが目標となる.

具体的な目標は以下の通りである.

- ①作業療法の役割の理解と説明ができる
- ②適切な評価項目を選択できる
- ③適切かつ安全に評価を実施できる
- 4)評価結果に対する適切な統合と解釈ができる
- ⑤作業療法目標を設定できる
- ⑥記録・報告ができる
- ⑦専門職としての基本的態度を養う

# 【履修注意】

3年生後期試験終了後,身体障害,精神障害,老年期障害の分野から1施設3週間の実習を行う. 臨床 実習終了後にセミナーを実施し,すべての学生が症例報告を行い,複数教員が実習後の指導を行う. 本実習では,学内で習得した知識と技術を応用できるように積極的な姿勢で取り組むことが必要である.また,臨床実習の手引きを熟読のうえ臨床実習に臨むこと.

## 【評価方法】

臨床実習指導者評価6割,教員評価4割で,最終的な単位認定は大学側で行う. 【試験について】

## 【予習・復習】

# 【教科書】

星城大学作業療法学専攻臨床実習の手引き.

臨床実習領域で必要となる専門基礎科目ならびに専門科目の教科書等.

## 【参考書】

# 【その他の注意事項】

【授業計画・内容】